



学力テスト (国語・算数)

新型コロナウイルス感染防止のために、1カ月にわたる臨時休業があり、今年はどうなってしまうのだろうと先の見通せない日々が続いた1学期。楽しみな夏休みもかなり短縮されてしまい、子どもたちの抱えるストレスは、相当あったのではないかと想像されます。

しかし、2学期に入ると、新しい生活様式を取り入れながらではありますが、徐々に学校行事なども行うことができるようになり、日々の学校生活に生き生きと取り組む子が増えてきました。

5月から10月に延期して実施された運動会は、今年度最大の学校行事でした。各学年ともに、工夫を凝らした種目に、力いっぱい取り組みました。特に、高学年の団体種目「三和っ子ダービー」は久しぶりに復活した種目で、馬も自分たちでリニューアルさせ、白熱の競技となりました。紅白の勝敗は、最後の種目の「全校リレー」までもつれるほど、どちらも精一杯の演技が続きました。子どもたちばかりではなく、朝のグラウンド整備や各係の仕事に積極的に取り組んでくださる保護者の皆様のご協力があったこそ、充実した1日を過ごすことができたと感じております。ありがとうございました。

3学期は、学年まとめの学期となります。そこで本校では、1年間学習してきたことがどの程度身に付いたかを確認するために、9日(火)に国語科の10日(水)に算数科の学力テストを全校で実施いたしました。

保護者のみなさんもお存じの通り、学年が上になればなるほど、学習内容は難しくなります。下の学年では短時間で理解できたことも、学年が上がれば時間をかけて学習しないと十分な理解にまで到達できません。ですから、学習時間の確保や家庭学習の習慣化は、学力を定着させるために大切なこととなります。学校で学習したことを、少しずつでも家庭で復習するあるいは、明日学習する内容を家庭で予習してみることで、確かな学力をつけることができるようになります。

3月には、学力テストの結果が分かります。それをもとに、できていなかったところは復習に力を入れ、できているところはさらに発展的な学習へとつなげていきたいと思っております。その学年の学習内容をその学年のうちに身に付けさせて、進級させていきたいと思っております。



【1年生】



【3年生】



【6年生】

温かいご寄付をいただきました

少年時代に富岡にお住まいになり、教員になってから三和中学校にお勤めになられた伊藤二雄様(菜根在住)より、「三和小学校のために役立てていただきたい。」とご寄付を頂戴いたしました。ご本人の米寿の記念として、かつてお世話になった本地区のためにという思いから先月来校されました。三和中学校でお世話になった思い出のある方々もおられるのではないのでしょうか？